第48回本試験ライティング問題 模範解答例

2019 年 9 月 21 日に行われました、第 48 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】 セーターについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】秋になり肌寒くなってくると、セーターを着用する方も多いのではないでしょうか。

キーワード 1:手編み キーワード 2:洗濯

【模範解答 1】242 文字

暑かった夏も終わり、涼しい風を感じる季節になってきましたが、そろそろ冬に向けてセーターの準備をする方も多いのではないでしょうか。

お手入れが難しいといわれている**手編み**のセーターは、着ているうちに毛玉ができてしまいがちです。そんなと きは、無理に引っ張ることはせずにハサミで切ってしまいましょう。

また、**洗濯**による縮みもおきやすいので、クリーニングに出している方も多いようです。最近では、柔軟剤の進化により、手編みのセーターでも家庭で洗濯できるようですので、一度試してみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】272 文字

肌寒い季節になると、セーターのような厚手のトップスが活躍します。特に**手編み**のセーターは肌触りも良く、重宝するアイテムです。そんなお気に入りのセーターは、綺麗な状態をできるだけ長く保ちたいのではないでしょうか。

セーターはお手入れの仕方を間違えると、縮んでしまったり、伸びてしまったりする衣服でもあります。手編みのセーターを**洗濯**する際には、まず洗濯表示を確認しましょう。セーターの素材によく使われているのは、綿、カシミヤ、ウールなどです。各素材に応じた方法を選択し、洗濯表示の指示に従って洗濯をすれば、手編みのセーターも長く着用することができます。

【模範解答 3】247 文字

恋人へのプレゼントとして、**手編み**のセーターを選ぶ人も少なからずいるでしょう。毛糸と編み棒だけで作れて、また編み方が分からなくても、解説本などを読めば初心者向けの編み方が数多く掲載されているのでとても便利です。しかしそんな手編みセーターにも気を付けなければならないことがあります。それは**洗濯**するときで、適した洗剤や柔軟剤を使わないと、繊維に柔らかさがなくなったり、色落ちしたりしてしまいます。せっかくのプレゼントを台無しにされないよう、プレゼントした後にちょっとしたフォローが必要かもしれません。

【問.2】絵本について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】絵本の読み聞かせを小さい頃に、親にしてもらったという方も少なくないのではないでしょうか。

キーワード1:図書館 キーワード2:思い出

【模範解答 1】281 文字

子供のころに、お母さんから絵本を読んでもらった**思い出**がある方も多くいらっしゃるのではないでしょうか。 昨今、絵本**図書館**や子供図書館といわれているものが全国にあり、親子の間で人気となっているようです。このような図書館は、普通の図書館とは違い、絵本を声に出して読んでも大丈夫なことが特徴となっています。また、定期的に絵本の読み聞かせや、おはなし会などといった楽しいイベントも催されているようです。

このように、絵本図書館や子供図書館では絵本を親子揃って楽しめることができるようになっています。近所に そんな図書館があれば、子供と絵本を読みに出かけてみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】279 文字

絵本の読み聞かせは、子どもの発達に良い影響を与えるといわれています。しかし読んであげるのはどんな本が良いのか、何冊も絵本を用意できない、といった悩みを抱える親御さんがいるかもしれません。そのような時には、**図書館**へ行くことをおすすめします。図書館では、豊富な絵本が取り揃えられており、親子で読書を楽しめるスペースが確保されているところも増えてきています。その中には、絵本専用の図書館などもあるようです。また絵本の読み聞かせは、親子のコミュニケーションにもなる貴重な手段です。親御さんに読み聞かせをしてもらった時間は、大切な**思い出**として記憶に残り続けるでしょう。

【模範解答 3】298 文字

思い出の絵本というものが心にある方は多いのではないでしょうか。 眠る前に母親に読み聞かせをしてもらった

り、学校の教材で掲載されていたりとその出会いは様々です。またその本がずっと頭の中にある場合もあれば、 ふと本屋や**図書館**で目にして、ああ懐かしいな、と思わず読みふけってしまう瞬間もあるかもしれません。絵本 は子供の為のものとは限りません。大人になって読み返し、その深さや言葉の響きに改めて気が付く場合もあり ます。子供の頃は悪役だと思っていた人物像が、人生経験を積んでから読み返してみると、また違った感情をも って受け止める場合もあります。いつか一生大切にしたい思い出の一冊に出会えると良いかもしれません。

【問.3】電子レンジについて240文字以上300文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】簡単な調理に電子レンジを使用する方も多いのではないでしょうか。

キーワード 1:お弁当

キーワード2: 一人暮らし

【模範解答 1】279 文字

料理をする際、電子レンジは欠かせないアイテムとなりつつあるかもしれません。お菓子やパンも簡単に作れますし、野菜などを煮込む前に電子レンジで柔らかくすることで、料理する時間を短縮することもできます。また、ほかの料理を作っている間に、電子レンジでもう一品作ることもできるなど、料理のレパートリーも広がります。そして、冷凍食品もたくさんの種類が出ており、電子レンジで温めるだけで美味しくでき上がります。一人暮らしの忙しい朝でも、電子レンジを使って朝ごはんと一緒にお弁当を作るのも簡単になりました。

電子レンジを活用して、よりよい生活を過ごしてみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】275 文字

コンビニやスーパーなどでお弁当を温めて、イートインコーナーで食事をしている方も多いのではないでしょうか。お弁当などを温めるのに必要なのが電子レンジですが、家電量販店でも安く購入できるようになり、今では一人暮らしの学生でも手軽に持てるようになりました。そのおかげで、お店と自宅が遠い場合でも、買ったお弁当を自宅で温めて食べることができます。

また近年、インスタントラーメンを電子レンジで作るキッチングッズなども売られており、電子レンジの利用範囲が広がっています。このように電子レンジは、今や一人暮らしには欠かせない家電の1つといえるのではないでしょうか。

【模範解答 3】299 文字

電子レンジは大変便利な家電製品です。一人暮らしの方が仕事で夜遅く帰宅したときにも、ボタン一つで簡単に 調理ができます。しかし、いくら便利と言っても注意が必要なことはあります。例えば、金属を温めてはいけな いということです。電子レンジは、食品に電磁波を当てることによって温めています。しかし、この電磁波には、 金属の表面に当たると火花を出す特性があります。つまり、金属を温めると火災の恐れがあるので、温めたいも のから金属を取り除く必要があります。金属製のスプーンやフォークだけではなく、お弁当などに使われる薄い アルミカップといったものにも注意が必要ですが、それでも便利な電子レンジを有効活用してみましょう。

【問.4】休日の過ごし方について320文字以上400文字以内で記述してください。

- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。
- *書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。
- *この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】休日は趣味に没頭したり、多く睡眠をとったり等、人それぞれ好きなように過ごすことでしょう。

【模範解答 1】355 文字

日頃、仕事などで忙しい日々を送っている方たちにとって、充実した休日を過ごすことは大切ではないでしょうか。天候や気候が安定してくるこれからの季節は、温泉や紅葉を観に旅行に出かける方も多いことでしょう。 紅葉の赤や黄色といったグラデーションを感じて、ゆっくり温泉に浸かっていると、日頃の疲れもどこかへ消えてしまうものです。

一方で、せっかくの休日は、できるだけ家でゆっくり過ごしたいという方もいらっしゃるでしょう。このような方は、日頃できない昼寝や読書、DVD鑑賞などで、のんびり過ごしてみると良いのではないでしょうか。また、日頃の運動不足を解消するために、軽いウォーキングやランニングをしてみるのもおすすめです。

このようにさまざまな過ごし方ができる休日ですが、まずはご自身のストレス解消に役立ててはいかがでしょうか。

【模範解答 2】374 文字

休日の過ごし方は人それぞれですが、時には思い切って心と体を休ませることが必要な場合もあるでしょう。特に、きちんと休息を取らずに頑張り続けている人は、休日の過ごし方を見直してみる必要があるかもしれません。人間の脳は、仕事や作業を長時間続けることで疲弊し、生産性が下がると言われています。それは、「ワーキングメモリ」と呼ばれる脳の認知機能が、疲労や睡眠不足によって低下してしまうためです。休日には、仕事やスキルアップのことは一度忘れて、自分自身がリラックスできる過ごし方をしましょう。ウォーキングでも、家族や友人との食事でも、どんな方法でも良いのです。笑ったり、感謝したりすることで、脳内の神経伝達物質であるセロトニンが活発に放出され、ストレスも軽減されます。日々の生活にメリハリをつけることで、仕事もプライベートも充実させることが可能になるでしょう。

【模範解答 3】390 文字

休日は日頃の疲れを癒すときとしている方も多いのではないでしょうか。アクティブなスポーツをしたり、睡眠不足を補うためなるべくゆっくり過ごしたり、また日頃会えない友人や恋人と会う為に、休日まで指折り楽しみにしている方もいるかもしれません。平日の忙しさがあるからこそ、もう終わってしまった、と悲しい気持ちで貴重な休日の終わりを迎えないよう、有意義に過ごしたいものです。前もって計画をたてた旅行や、イベントに行くことは素晴らしい一日になることが予想されます。一方、急な休日などに、あえて今まで降り立ったことのない近場の駅や街並みに足を延ばしてみるのも良いかもしれません。こんな近くに素敵なカフェや雑貨店があったのか、初めて見つけたパン屋さんに入ってみよう、などの何気ない出会いが気持ちを潤してくれることでしょう。休日が少ないと言われる日本ですが、ストレスフリーの休日を過ごしたいものです。

ライティング問題-総評-

第 48 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。 ここでは今回の第 48 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。 今回の本試験では、4 択問題において満点、または満点に近い得点の方がほとんどでした。4 択問題は引き続き 満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容(例えば主観的な表現や違うテーマの文章など)が見受けられた他、同様な表現の繰り返し、誤変換や誤入力、短い文章の連続、助詞の使用方法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。 まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

間1 セーターについて240 文字以上300 文字以内で記述してください。

キーワード1:手編み キーワード2:洗濯

【解答例1】

「あとは、やさしくすすいで水気をとって干せば、キッズサイズまで縮んでいたセーターが元のサイズに戻るのだ。**クリーニング屋で働いている人に教えてもらった方法だが、実際に効果があったので驚いた。**」

上記解答例は「実際に効果があったので驚いた」という主観的な表現がみられます。この場合は「実際に効果があるようだ」などの表現にすると客観的な表現になります。このような主観的な表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまいます。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 2】

「デリケートな素材用の洗剤を使って丁寧に手洗いしてみてください。セーターへの愛着が増すでしょう。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例 2】

「デリケートな素材用の洗剤を使って丁寧に手洗いしてみてみると、セーターへの愛着が増すでしょう。」

上記修正例では文意を鑑みながら、2つの短文を1文にまとめる形で修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語(話し言葉)に近い表現となってしまいます。

また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

【解答例3】

「**特に**手編みのセーターは肌触りも良く、重宝するアイテム**です。特に**お気に入りのセーターは、綺麗な状態をできるだけ長く保ちたい**ですよね**。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。また口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例3】

「特に手編みのセーターは肌触りも良く、重宝するアイテムです。**なかでも**お気に入りのセーターは、綺麗な状態をできるだけ長く保ちたい**のではないでしょうか**。」

上記修正例では重複する「特に」の表現について、文意を鑑みて「なかでも」という類義表現に修正いたしました。また「長く保ちたいですよね」の口語表現を「長く保ちたいのではないでしょうか」という文語表現に修正を行いました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいますので注意しましょう。

.....

【解答例 4】

「そんな中で、洗濯したら縮んでしまったという**失敗したこと**はありませんか。」

上記解答例では、助詞の表記が不足しております。

【修正例 4】

「そんな中で、洗濯したら縮んでしまったという失敗をしたことはありませんか。」

上記修正例では文意を鑑みながら助詞「を」を追記する形で整えました。 適切な助詞を使用しないと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。 また見直しを行うことで、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「一般の弱アルカリ性の洗剤を使用すると繊維が絡まりフェルト化して**縮んでします**。」

上記解答例では、「縮んでします」が誤入力となります。

【修正例 5】

「一般の弱アルカリ性の洗剤を使用すると繊維が絡まりフェルト化して縮んでしまいます。」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「縮んでしまいます」が正しい表現となります。

特にWEBライティングでは誤字脱字、誤入力が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤入力だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

間2 絵本について240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1:図書館 キーワード2:思い出

【解答例1】

「誰しもが一度はやってもらったことがあるでしょう絵本の読み聞かせは、子供の頃の思い出に残り、懐かしく 思えるでしょう。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。一文に助詞である「の」が多用された文章です。

【修正例1】

「誰しもが一度はやって**もらった絵本**の読み聞かせは、**小さい**頃の思い出に残り、懐かしく思えるでしょう。」

上記修正例では、文意を鑑みて、繰り返し表現にならないよう自然な形で修正を行いました。 同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。 またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例2】

「**子供のころ**によく読んだ絵本を、大人になって読むと**子供の頃**を思い出します。」

上記解答例では1つの文章中に「子供のころ」「子供の頃」のように異なる表現が混在しています。

【修正例 2】

「子供のころによく読んだ絵本を、大人になって読むと**子供のころ**を思い出します。」

上記修正例では、「子供のころ」に統一しました。同一の文章内に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

.....

【解答例3】

「絵本は子供へ言葉や文字を覚えると同時に想像力をゆたかにします。」

上記解答例は一文中の主語と述語の関係が変化してしまっており、読み難さを与えかねない文章となっております。

【修正例3】

「絵本は子供へ言葉や文字を**覚えさせる**と同時に想像力をゆたかに**させます**。」

上記修正例では、文中にある主語「絵本」に対して以下の述語部分の文意とつながるよう修正を行いました。主語と述語の関係が正しく繋がらないと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

.....

【解答例 4】

「実際の本触れることなくタブレットやスマホで簡単に本が読める時代となりました。」

上記解答例では、助詞の表記が不足しております。

【修正例 4】

「実際の本に触れることなくタブレットやスマホで簡単に本が読める時代となりました。」

上記修正例では文意を鑑みながら助詞「に」を追記する形で整えました。 適切な助詞を使用しないと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。 また見直しを行うことで、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例5】

「絵本は子供の為のものとは**限りません**。」 「一生大切にしたい思い出の一冊に出会いたいものですね。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 5】

「一生大切にしたい思い出の一冊に出会いたいものです。」

上記修正例では「出会いたいものですね」の口語表現を「出会いたいものです」という文語表現に修正を行いました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいますので注意しましょう。

間3 電子レンジについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1:お弁当 キーワード2:一人暮らし

【解答例1】

「電子レンジで簡単に火を使わずにできるレシピもネットなどにたくさん掲載されています。」

上記解答例は、一文に助詞である「に」が多用された文章です。

【修正例1】

「電子レンジで**火を使わず簡単に**できるレシピもネットなどにたくさん掲載されています。」

上記修正例は、文意を鑑みて助詞の数を整え、自然な形で修正いたしました。同じ助詞を多用してしまうことで、 読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

.....

【解答例2】

「しかし、この電磁波には、金属の表面に当たると火花を出す特性があります。つまり、金属を温めると火災の 恐れがあるのです。したがって、温めたいものから金属を取り除く必要があります。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例 2】

「しかし、この電磁波には、金属の表面に当たると火花を出す特性があります。つまり、金属を温めると火災の恐れが**あるので、**温めたいものから金属を取り除く必要があります。」

上記修正例では文意を鑑みながら、3つの短文のうち1つをまとめる形で修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語(話し言葉)に近い表現となってしまいます。

また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

【解答例3】

「野菜などを煮込む前に電子レンジで柔らかくすることで、料理する時間を短縮することが**できます**。」 「また、ほかの料理を作っている間に、電子レンジでもう一品作ることも**出来ます**。」

上記解答例では1つの文章中に「できます」「出来ます」のように異なる表現が混在しています。

【修正例3】

「また、ほかの料理を作っている間に、電子レンジでもう一品作ることもできます。」

上記修正例では、「できます」に統一しました。同一の文章内に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。 文章作成後は見直しを行うようにしましょう。 ------

【解答例 4】

「忙しい朝は、電子レンジを使って朝ごはんと一緒にお弁当を作るのも簡単でになりました。」

上記解答例では、「簡単でに」が誤入力となります。

【修正例 4】

「忙しい朝は、電子レンジを使って朝ごはんと一緒にお弁当を作るのも簡単になりました。」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「簡単に」が正しい表現となります。

特にWEBライティングでは誤字脱字、誤入力が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤入力だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

.....

【解答例5】

「前日の夜ごはんの残りを残しておくことで、翌日のお弁当のおかずにすることもおすすめです。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。また一文中に「残り」「残して」と同様な表現が繰り返し使用されております。また、一文に女子である「の」が多用された文章です。

【修正例 5】

「前日の**夜ごはんを残しておいて**、翌日にお弁当のおかずにすることもおすすめです。」

上記修正例では、文意が同じ表現となっている「夜ごはんの残りを残して」という表現を修正いたしました。またこの文章における主語は「夜ごはん」になります。そのため、「翌日の~」以下の文章と繋がるよう文意を鑑みて助詞の数を整え、自然な形で修正いたしました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまう文章になりますので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

間 4 休日の過ごし方について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「そのなかで web ライターは初心者でも適切な教材で勉強すれば短期間でも飛躍的にスキルを伸ばせるジャンルだといわれています。」

上記解答例は、読点が正しく使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例1】

「そのなかで web ライターは、初心者でも適切な教材で勉強すれば短期間でも飛躍的にスキルを伸ばせるジャ

ンルだ、といわれています。」

上記修正例では、文意を鑑みて読点を2つ挿入いたしました。読点が正しく使われていない文章は読者へ読み難さを与えてしまいますので注意が必要です。

【解答例 2】

「また自分磨きに美容室に出かけたり、習い事を始めるのもいいでしょう。」

上記解答例では、一文の中に並列を表現する「~たり」が1度のみしか使用されていません。

【修正例 2】

「また自分磨きに美容室に出かける、習い事を始めるなどもいいでしょう。」

上記修正例では、文意を鑑みて「~たり」を削除する形で修正を行いました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

.....

【解答例3】

「家の庭の家庭菜園で取れた野菜を収穫して」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例3】

「家の庭の菜園で取れた野菜を収穫して」

上記修正例では、文意を鑑みて繰り返し表現にならないよう修正を行いました。 同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。 またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

.....

【解答例 4】

「天候も気候も安定してくるこれからの季節は、温泉や紅葉を観に旅行に出かける方も多いことでしょう。」

上記解答例は、一文に助詞である「も」が多用された文章です。

【修正例 4】

「天候や気候が安定してくるこれからの季節は、温泉や紅葉を観に旅行に出かける方も多いことでしょう。」

上記修正例は、文意を鑑みて助詞の数を整え、自然な形で修正いたしました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例5】

「何気ない出会いが気持ちを潤してくれるかもしれません。休日が少ないと言われる日本。ストレスフリーの休日を過ごしたいものです。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例 5】

「何気ない出会いが気持ちを潤してくれるかもしれません。休日が少ないと言われる日本**ですが、**ストレスフリーの休日を過ごしたいものです。」

上記修正例では文意を鑑みながら、2つの短文を1文にまとめる形で修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語(話し言葉)に近い表現となってしまいます。

また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用や使い方**、 表記ゆれ、対等表現の誤り、誤字脱字や誤変換、短文などが多く見受けられました。

そして、主観的な文章表現や文脈的に不自然さを感じさせる内容は、読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、 クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章となります。特に文章中の主語は何なのか、が不明確になる と不自然さが強くなってしまいますので注意しましょう。

他にも一文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、**助詞の連続使用**など意図しないミスが多くなることがあります。 ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するよう にしましょう。